## 日田とともに生きていく想いを形に。 再エネ地産地消モデル『ヒタモデル』

株式会社グリーン発電大分(大分県日田市)

取組のポイント



山に放置されて いた間伐材等を 利用して 林業へ貢献

発電事業をはじめ 林業・流通業等 でも地元雇用を 創出

発電の際に 生じた温排水を 農業利用して CO2削減

地域新電力会社 を通じ、エネル ギーの地産地消 を実現

事業スキーム





熱



イチゴ生産 (株式会社ビヘクトファーム)

→ 農業のCO2削減・低コスト化

温排水を園芸八ウスに供給



電力供給



地域新電力会社

未利用材

(間伐材等)

(日田木質資源有効利用協議会)森林組合や運搬業者の協議会



日本フォ 木質チップ製造工場 レスト株式会社



木質

チップ

(燃料)

副産物 (焼却灰)



(日田グリーン電力株式会社)

市内の公共施設、学校に電力を供給 → 再生可能エネルギーの地産地消を実現

> 副産物の有効活用 (今後の展開)

現在、廃棄処分している焼却灰を有効活用

→ 無駄のないバイオマス資源利用を目指す

発電事業によって地域林業に貢献

## 九州北部豪雨災害への対応



九州北部豪雨災害で発生した流木を、関連会社「日本フォレスト株式会社」が 木質チップ化。製紙用の他、発電設備の燃料としても活用する体制作りを構築。

発

所

概

株式会社グリーン発電大分(天瀬発電所)

所 在 地:大分県日田市天瀬町五馬市245-4

発電出力:5,700kW

年間発電量:約4,500万kWh

燃料使用量:約7万t/年(木質チップ)





## 株式会社グリーン発電大分

■大分県日田市諸留町2813-22 ■TEL: 0973-28-5112 ■http://www.gho.co.jp

※ 地域資源バイオマス発電設備